

「地域内エコシステム」構築事業 公募要領

地域の実情に応じた、小規模な木質バイオマスエネルギーの導入に向けた仕組みづくりを支援します。

地域内エコシステムとは

地域内エコシステムとは、集落や市町村レベルで、小規模な木質バイオマスエネルギーの利用により、森林資源を地域内で持続的に循環させる仕組みです。

地域内システムを構築することで、今まで地域の外に流出していたお金が地域内で流通し、地域内経済循環効果を高めることができます。

「地域内エコシステム」構築事業は、**採択された地域が主体**となり、人づくり・地域づくりを推進していくことを目的としています。



応募対象

➤ 市町村または民間団体等

※ 民間団体等、市町村以外が実施主体として応募する場合、市町村と共同で申請、または市町村との協力体制を明示する必要があります（**民間団体単独では応募できません**）。

採択によるメリット

- F/S調査に関する費用が掛かりません（調査費用は事務局が負担します）。
- 地域が自立・継続して木質バイオマス事業を実施するための計画づくりを支援します。
- 地域の関係者を巻き込んで地域ビジョンの実現に向けた協議を行えます。

対象とならない計画

- FITによる売電
- 導入するボイラー規模が概ね1,000KW以上のもの

選考の流れ

選考は一次審査と二次審査の2回の審査を経て、採択地域を決定します。

➤ 一次審査（書類選考）

応募書類をもとに審査を行います。

➤ 二次審査（口頭発表）

一次審査を通過した申請者によるプレゼンテーションを行っていただき、審査を行います。



重視する観点

① 地域が主体となれるか

申請段階で、事業に対して主体的に動く意思のある実施主体がいるかどうか重要なポイントになります。

② エネルギー需要先

現在採択されている地域では、温浴施設でのエネルギー利用が多くなっていますが、新たなエネルギー利用モデルとして、新規性がある地域を重視します。

採択地域が取り組む内容

➤ 地域協議会の設置・運営支援

採択者により設置された協議会の運営を支援します。

➤ 実現可能性調査（F/S調査）の実施

地域内エコシステム構築に必要な調査を行います。

➤ 連絡協議会の設置・開催

採択者、検討委員、専門家による連絡協議会を設置し、2回開催します。

➤ 成果報告会・シンポジウムの開催

成果報告会・シンポジウムを開催します。



応募方法と審査方法

➤ 指定の応募申請様式に記入（一次審査）

公募用HPより応募申請書一式（様式1号、様式2号、様式3号）をダウンロードして記入のうえ、郵送してください。

➤ 受付期間（一次審査）

・受付開始 2019年5月8日（水）、締め切り（必着）2019年6月7日（金）まで

➤ 二次審査

口頭発表（※様式自由）をしていただきます。

注）上記公募内容についての情報は、下記ホームページで閲覧が可能です。

<http://woodybio.jp/> または、<http://wb-ecosys.com>

【事務局】



【送付先及び連絡先】

〒102-0085 東京都千代田区六番町7番地 日林協会館 4階

（一社）日本森林技術協会 事業部 林業経営グループ バイオマス担当

電話：03-3261-9129/9121 FAX：03-3261-3044 Mail：mail@wb-ecosys.jp